

一般社団法人日本循環器看護学会

令和5年度事業計画（令和5年8月～令和6年7月）

| 常設委員会          | 事業計画   |
|----------------|--|
| <p>学術</p>      | <p>1. 循環器病に関わる看護職者の知識の向上に資する教育セミナーの開催<br/>                     (1) ZOOMウェビナーを活用したオンラインセミナーの開催 2回 2024年2月(予定) 2024年7月(予定)<br/>                     循環器病対策推進基本計画やセミナー参加者のニーズなどを反映したテーマを検討する。<br/>                     (2) セミナー内容の体系化、セミナー運営方法の検討<br/>                     セミナー参加者のアンケート調査の結果をもとに検討する</p> <p>2. 循環器看護領域の学術的基盤の構築と発展に向けた検討<br/>                     (1) 循環器看護の定義案をもとに循環器看護のコア・コンピテンシーの作成を検討する。<br/>                     目的: 多様化する循環器医療において、循環器看護の専門職の育成に寄与する。<br/>                     2024年: 研究倫理審査、倫理審査承認後から2024年7月: フォーカスグループインタビューの実施とデータ分析、学術集会に向けた企画(交流集会など)の検討</p>  |
| <p>学会誌編集</p>   | <p>1. 日本循環器看護学会誌 J-Stageでの年2回(第19巻第1号,第19巻第2号)の掲載、第20巻第1号の掲載準備<br/>                     2. 電子投稿システムの運用と査読体制の評価と改善(継続)<br/>                     3. 専任査読委員体制の強化、任期終了時の更新や新規候補者推薦等のシームレスな体制作り<br/>                     4. 投稿原稿の活性化および質向上に向けての対策の検討<br/>                     ・第21回学術集会での委員会セミナーの企画<br/>                     ・J-Stageの早期公開機能の導入の検討による迅速な研究成果の公表<br/>                     ・迅速査読の導入の検討、投稿者の資格の見直し等</p>  |
| <p>政策・診療報酬</p> | <p>1.2024年度診療報酬改定にむけて循環器看護分野からの医療技術、診療体制等についての対応<br/>                     2.2026年度診療報酬改定にむけて循環器看護分野からの医療技術、診療体制等についての提案準備<br/>                     3.循環器看護分野からの医療技術・診療体制等についての循環器看護の可視化のためのデータづくりの準備(研修会などの開催)<br/>                     4.政策提言および医療保険に関する外部機関への会議等の出席、および渉外(日本看護協会、看護系学会社会保険連合等)<br/>                     5.2023年3月の実態調査の結果を第20回本学会学術集会へ発表および論文投稿</p>  |
| <p>広報</p>      | <p>1新ホームページのコンテンツの充実<br/>                     1)コンテンツ「ガイドライン検索」の整備<br/>                     2)コンテンツ「Nwesletter」の整備(検索機能, topicsごとの分類の作成)<br/>                     3)コンテンツ「スペシャリストナース」の充実<br/>                     3)-1 慢性心不全看護/心不全看護認定看護師の活動紹介<br/>                     3)-2 他の認定看護師/専門看護師の紹介内容の検討<br/>                     4)学会誌のオープン化に合わせたリンク整備(J-Stage, メディカルオンライン?)<br/>                     5)会員専用コンテンツの充実<br/>                     5)-1 教育セミナーのオンデマンド配信等に向けた準備<br/>                     5)-2 会費のクレジットカード払いの整備<br/>                     2Newsletterの充実<br/>                     1) 年6回のメール配信(Hottopics研究編×2, Hottopics臨床編×2, その他×2(学術集会レポート, 国際関連学会レポートなど))</p> |
| <p>倫理</p>      | <p>1. 申請のあった研究に対して、規定に基づき倫理審査を行う<br/>                     2. 個人情報保護に関する問題が生じた場合に対応を行う<br/>                     3. 本学会の研究に関する「利益相反指針」を運用する<br/>                     4. 一般社団法人日本循環器看護学会倫理綱領に関する問題が生じた場合に対応を行う</p>  |

|      |  |
|------|--|
| 国内交流 | <p>1. 本法人と国内の循環器看護関連法人・学会・研究会などを中心とした諸団体との交流を図る。</p> <p>(1) 関連法人・学会・研究会とのジョイントセッションの企画・開催の承認、座長・演者の推薦、本学会の名称利用・告知協力等の諾否について検討をする。</p> <p>(2) 新たな関連法人・学会・研究会とのジョイント・シンポジウム開催後は座長・演者の意見を聴取して今後の交流について検討する。</p> <p>問題が生じた場合は、直ちに委員会で検討して解決を図る。</p> <p>2. 関係諸団体と本法人との窓口となる。</p>          |
| 国際交流 | <p>海外の学術団体との交流</p> <p>学術集会における国際交流に関するプログラムの企画提案</p> <p>ニュースレターへの国際学会参加記の寄稿</p>  |
| 将来構想 | <p>2022年度の活動結果や学会を取り巻く状況等もふまえ、以下の内容に関わる活動を行う。</p> <p>(1) 将来構想に関する事業の検討、理事会への提案</p> <p>(2) 当法人の組織運営に関わるニーズの把握、活性化に向けた事業の検討と理事会への提案</p> <p>(3) 学会の将来構想に関わる事業についての関連委員会との連携・調整・評価</p>   |
| 選挙管理 | <p>1. 法人第6期における選挙にむけた計画および実施</p> <p>・令和5年度開催(選挙は2024年開催) 理事・監事選挙にむけたスケジュール計画</p> <p>・法人第6期選挙の実施</p>  |
| 総務   | <p>1. R3会員ニーズ調査及び循環器病対策推進基本計画に基づく本会事業見直しに伴う委員会組織・業務整理および各委員会の活動支援、調整</p> <p>2. 本会設立20周年企画(2024年6月頃:本会事業年度2023年度実施)</p> <p>3. 理事会、社員総会、会員総会の運営補助</p> <p>4. 会員獲得・会員情報管理に関する事業</p> <p>5. 専門的知識・スキル・知見を要する人材発掘・掌握のためのデータベースづくり</p> <p>6. 規定類の評価・見直し</p> <p>7. 若手研究者の研究助成事業の実施・評価・見直し</p> |